

内容は変更になる場合があります。
変更があった場合には、アカンサスポータル
等でお知らせします。



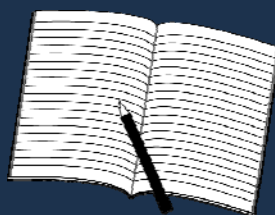
Handbook for Graduate students

北陸高度がんプロチーム

がん専門薬剤師養成コース

学生の手引

2017



金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

目 次

1	コースの概要	2
2	開講の時期	3
3	履修定員	3
4	履修資格	3
5	受講科目	3
6	本コースの修了要件	3
7	修了証の発行	3
8	受講方法	4
	北陸高度がんプロチームがん専門薬剤師養成コース履修届	6
9	資格認定方法	7
10	問い合わせ先	7

1 コースの概要

がんは、わが国の死因第一位の疾患であり、国民の生命および健康にとって重大な問題となっている現状から『がん基本対策法』がH19年4月に施行されました。この基本法の中で、手術、放射線療法、化学療法その他のがん医療に携わる専門的な知識・技能を有する医師その他医療従事者の育成が求められています。この趣旨に基づき、文部科学省が“がん医療の担い手となる高度な知識・技術を持つがん専門医師およびがんに関わるコメディカル等、がんに関与した医療人の養成を行うための大学（大学病院、大学院）の優れた取り組みを支援する”目的で平成19年度から創設した計画が「がんプロフェッショナル養成プラン」です。北陸地区は4医科系大学（金沢大学、富山大学、金沢医科大学、福井大学）と石川県立看護大学の5大学が共同申請し、採択されました。そして、本プランは平成24年度から新たに「北陸高度がんプロチーム養成基盤形成プラン」として継続・拡充されました。その中で、がん化学療法が安全に、そして患者の負担を少しでも減らせるように、がん薬物治療の最新の知識を有し、かつ、がん患者の心理を良く理解し、チーム医療の中で他の医療従事者を支援できる薬剤師養成を目指すコースが本コース「北陸がんプロチームがん専門薬剤師養成コース」です。

本コースは、薬学系において、広く臨床能力を高めるために新設された6年制学士課程卒業後の学生を対象に、がん薬物治療に特化した専門能力を高めるための4年制博士課程の充実をはかる一環として設定されています。特色としては、e-learning科目を積極的に活用する一方で、がん薬物療法に関係したより実践的で専門的な能力身につけるために、薬剤師に要求されるスキル（抗がん剤の調製、管理、バイタルサインチェック等の副作用モニタリング）を大学間の壁を越えて、臨床現場で共通に学ぶ事のできるシステムとなっている事が挙げられます。

2 開講期間 平成29年4月～平成30年3月

3 履修定員 2名程度

4 履修資格

医薬保健学総合研究科博士課程に入学した者で、以下の(1)の条件を満たす者

(1) 薬剤師免許を有する者

5 受講科目

1) 金沢大学医薬保健学総合研究科が開講している以下の科目

北陸高度がんプロチーム専門薬剤師養成コースに関する授業科目及び単位数

科目区分	授業科目の名称	単位数		備考
		必修	選択	
基礎科目	分子腫瘍学特論	1		e-learning
	臨床統計学特論	1		e-learning
	臨床栄養学特論	1		e-learning
	腫瘍薬物学特論		1	e-learning
	がん緩和医療学特論		1	e-learning
	腫瘍放射線医学特論		1	e-learning
	腫瘍病理学特論		1	e-learning
	臨床腫瘍学特論		1	e-learning
	分子生物学入門		1	e-learning
演習科目	がん薬物治療副作用 モニタリング演習	0.5		
	臨床統計学演習		1	e-learning
実習科目	がんリスクマネジメント実習	0.5		

6 本コースの修了要件

- 1) 上記開講科目から5科目4単位を必修とし、選択科目として上記開講科目から2科目2単位以上を修得。
- 2) 本コースで履修した基礎科目のうち必修科目は、医薬保健学総合研究科の修了に必要な単位数に算入できます。

7 修了証の発行

修了者には、本コースの修了証を発行します。

8 受講方法

1) 受講科目を選択し、前期科目の履修登録期間内に履修登録手続き（アカンサスポータルより Web 入力および北陸高度がんプロチームがん専門薬剤師養成コース履修届の提出）を両方行ってください。履修登録期間は各学期開始時にお知らせします。

1-1) アカンサスポータル (<https://acanthus.cis.kanazawa-u.ac.jp/Portal/>) を利用するための ID・パスワードは、入学オリエンテーション時に配付しますので、入手したら必ずアクセスしてみてください。登録可能期間は、アカンサスポータルで確認して、必ず期間内に登録を完了させてください。アカンサスポータルからの登録方法の詳細は、「大学院便覧」84 ページを参照してください。

※ 登録漏れのないよう注意してください。

※ 学外、学内を問わず、インターネットに接続できる環境であれば、どのパソコンからでもアカンサスポータルにアクセスできます。

※ 本学では ICT 教育の効果的な実践のため、ポータルサイト「アカンサスポータル」を運用しています。同サイトを通じて履修や成績に関することなど重要な情報をお知らせしますので、こまめにログインして確認するようにしてください。機能、使用方法等については、「大学院便覧」97 ページを参照してください。

1-2) 履修登録後、北陸高度がんプロチームがん専門薬剤師養成コース履修届 (P. 6) も薬学学務係に前期履修登録期間内に提出してください。

2) その後、薬学学務係より e-learning による開講科目にアクセスするための ID とパスワードがメールで送られてきます。

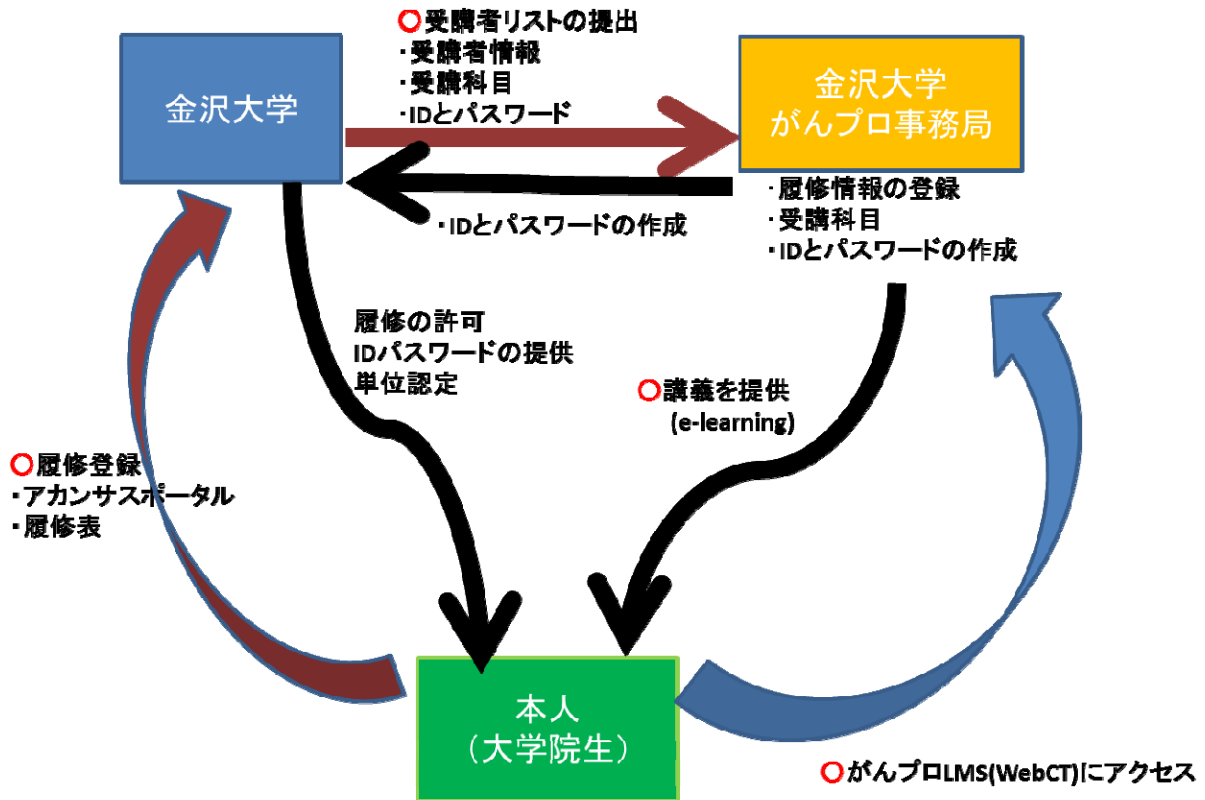
3) e-learning 科目は、キャンサーボード等の参加により単位認定されます。

4) 「がん薬物治療副作用モニタリング演習」、「がんリスクマネジメント実習」については、金沢大学または富山大学にて 3 日程度の実地演習、実習（スクーリング）を行います。日程等については別途、アカンサスポータルで告知します。

5) 「授業科目履修許可表」の受領と登録内容の確認

履修科目の登録後、「授業科目履修許可表」を薬学学務係にて交付します。この許可表には、単位認定を希望するすべての科目が記載されていなくてはなりません。許可表に載っていない科目については、履修しても単位認定されませんので、必ず確認してください。

訂正がある場合は、登録時と同様に、決められた期間内にアカンサスポータルから訂正してください。



大学院生の受講方法

北陸高度がんプロチームがん専門薬剤師養成コース

履 修 届

専 攻 名 : _____

氏 名 : _____

学 籍 番 号 : _____

E-mail (PCのもの) : _____

科目区分	授業科目の名称	単位数		時間割番号	履修科目に ✓
		必修	選択		
基礎科目	分子腫瘍学特論	1		09701	
	臨床統計学特論	1		09702	
	臨床栄養学特論	1		09703	
	腫瘍薬物学特論		1	09704	
	がん緩和医療学特論		1	09705	
	腫瘍放射線医学特論		1	09706	
	腫瘍病理学特論		1	09707	
	臨床腫瘍学特論		1	09708	
	分子生物学入門		1	09709	
演習科目	がん薬物治療副作用 モニタリング演習	0.5		09710	
	臨床統計学演習		1	09711	
実習科目	がんリスクマネジメント実習	0.5		09712	

本表は、アカンサスポータル（Web）による履修登録を終えた後、前期科目の履修登録期間内に、薬学学務係へ提出してください。
受講にあたっては、下記の「主任指導教員確認欄」にて、必ず主任指導教員の了解を得てください。

主任指導教員確認欄	印
-----------	---

9 資格認定方法

- 1) 希望者は、本コースにおいて定められた認定条件を充足した場合、資格認定申請料（1,000円）を「NPO 法人がんプロフェッショナル認定機構」の指定する銀行口座に振り込んだ上で、振込領収書の写しおよび「NPO 法人がんプロフェッショナル認定機構資格認定申請書」を薬学学務係まで提出してください。
- 2) 申請にあたり添付が必要な「がんプロ科目単位修得証明書」は薬学学務係が認定機構へ代理申請します。

10 問い合わせ先

金沢大学薬学学務係

〒920-1192 石川県金沢市角間町

TEL 076-234-6827・6928

FAX 076-234-6844